2018 年度第 4 回研究例会

日時：2018 年 11 月 28 日（水）16:30~18:00
会場：社会福祉学部棟 201 講義室

＜第 1 報告＞
報告者：齋藤昭彦准教授
題名：「行政との協働による大学での研究の政策形成への関与について」

本学地域政策研究センター地域協働研究（2015~2017 年度）に採択され、調査研究を行ってこられた齋藤昭彦准教授より、研究成果及び協働研究のあり方についてご報告を頂いた。盛岡市、一関市、岩手県など自治体職員らとともに齋藤氏が行ってこられた様々な地域協働研究の事例が紹介された。自治体職員における大学研究者との協働ニーズが強いことが示唆されるとともに、調査結果がどのように政策に反映されるべきかについても説明が行われた。

＜第 2 報告＞
報告者：菅野道生准教授
題名：「中山間地域におけるニーズ・シーズマッチングシステムの構築」

本学地域政策研究センター地域協働研究（2014 年度~ 現在）に採択され、調査研究を行ってこられた菅野道生准教授より、研究成果についてご報告を頂いた。高齢化、過疎化の進む中山間地域において、住民主体の地域仮題解決の仕組みづくりを行うという目的のもとで、菅野氏が 2014 年より取り組まれてきた奥州市衣川区北股地区の支援事例について詳細な説明が行われた。